

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2020年 7月 31日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 東京都千代田区大手町一丁目5番5号	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 みずほ銀行 取締役頭取 藤原 弘治 電話03-3214-1111

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	四条烏丸F Tスクエア 環境マネジメントシステム（独自のシステム）
適 用 範 囲	四条烏丸F Tスクエア内
導 入 年 月 日	2 0 1 3 年 3 月 3 1 日
認 証 番 号	—
基 本 方 針	<p>（みずほ）※では、グループとして、環境方針を制定し、取組みを進めています。 ※（みずほ）とは、銀行、信託、証券等みずほグループの総称です。</p> <p>【環境方針】（概要）</p> <p>■〈みずほ〉の課題認識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの事業活動が環境に対して直接・間接的に影響を及ぼす可能性があり、環境への取組みが企業としての存立と活動に必須の要件であることを認識。機会とリスクを捉え、環境への取組みを積極的に推進し、持続可能な社会の実現を目指します。 <p>■事業活動を通じた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金融仲介機能やコンサルティング機能を發揮し、環境へのポジティブな影響の拡大とネガティブな影響の回避・低減に努めます。 ■自社の環境負荷低減に向けた取組み ・自らの事業活動における持続可能なエネルギー・資源の利用、汚染防止・予防、グリーン調達等に取組み、環境負荷低減に努めます。 ■ガバナンス・マネジメント体制 ・法令の遵守にとどまらず、国内外のイニシアティブを支持します。 ・環境関連リスクと機会を戦略に組み込み、適切なマネジメントに努めます。 ・取組推進体制を整え、取組状況等を定期的に取締役会へ報告します。指標・目標の設定、進捗の定期的な評価・見直しを通じ、継続的な改善を図ります。 ・役員・社員への啓発、適切かつ積極的な情報開示を行い、透明性の確保に努めます。 ■ステークホルダー・エンゲージメント ・多様なステークホルダーとのエンゲージメント（建設的な対話）を重視し、連携や協働を進めます。 ■個別課題への取組み「気候変動への取組姿勢」 「気候変動への対応」を経営戦略における重要課題として位置づけ、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、以下に取組みます。 ・エンゲージメント（建設的な対話）、金融商品・サービスの開発・提供 ・TCFD枠組を活用し、成長機会の取込み・リスク管理強化・進捗状況の透明性ある情報開示
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<p>①地球温暖化防止への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO₂排出量を2020年度に2009年度比10.5%削減、2030年度に19.0%削減（2017年度実績：2009年度比17.7%削減） <p>②循環型社会に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入率（紙）85%以上を維持（2017年度実績99.8%） ・国内主要事業所の紙リサイクル率 2020年度に95%以上（2017年度実績95.9%）
目標を達成するための取組の内容	<p>①CO₂排出量削減に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・節電を中心にCO₂排出量削減を推進 ・省エネ型設備の導入と適正管理によりCO₂排出量を削減 <p>②ゴミの発生量の削減、廃棄物の削減リサイクル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入運営の徹底 ・分別の徹底
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・共用部分の照明のLED化をフロア毎に進めている ・ポンプ更新時に電動機を高効率型に変更実施。2台 ・暖房時期の冷水ポンプの停止時間の延長
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・当初の計画通りに取り組むことができている
事業活動に係る法令の遵守の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・現在のところ指摘事項はありません
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度、内部監査行い結果を評価し、次年度の取組につなげている。 ・前年度は、ある程度の成果が見られたことから、今年度も同一のシステムにより運用することとした。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。

